



第22回(2012年)全国花のまちづくりコンクールにて戸田市が最優秀賞を受賞

生ごみボカシあえと花の苗の交換事業、花による街並みの景観向上、障がい者の雇用促進、農村との交流など、EMを用いた生ごみリサイクルを核に様々な街づくりシステムを構築してきた戸田市(埼玉県)が、第22回(2012年)全国花のまちづくりコンクール市町村部門において最優秀賞にあたる「国土交通大臣賞」を受賞されました。

おめでとうございます

コンクール主催者による評価内容と比嘉教授による審査講評を以下に紹介いたします。
なお表彰式は、10月25日に法曹会館(千代田区霞が関1-1-1)にて行われました。

戸田市 花と緑のまちづくり実行委員会 市町村部門(埼玉県)

戸田市は首都圏のベッドタウンで、都市化が進む街並みの中に、花と緑で潤いのあるまちづくりを目指し、環境に負荷をかけない循環型社会の仕組みや市民による緑のボランティア活動の促進、環境と福祉の融合などを進めてきました。2010(平成22)年に本格的に始めた家庭から出る生ごみと花苗の交換事業は、その先導的ともいえる事業で、登録者は3年間で3000軒になろうとしています。2011(平成23)年には、市民や町会、企業、NPOなどによる「戸田市花と緑のまちづくり実行委員会」も組織され、これまで以上に花のまちづくりが進展し、戸建て住宅や集合住宅、街角、街路、公園、駅などで、それぞれの緑が連続するようになり、これらに花が彩りを添え、清潔で整った街並みとなりました。

本市の花のまちづくりのシステムやその成果は、都市部の花のまちづくりの課題をすべて解決し得るもので、市民の資質の向上と行政との協力関係の強化が図られた事例として大変高く評価されます。



< 審査講評 >

審査委員長 比嘉 照夫

戸田市の花のまちづくりは、家庭から出るゴミと花苗の交換事業に代表されますが、その他にも花のまちづくりに関する施策が整い、それらが市民ボランティアの活動を有機的に結びつけています。その結果、優秀賞を受賞した2年前と比べると見違えるほどの成果がみられ、都市部の花のまちづくりの課題がすべて解決された花と緑で潤いのあるまちづくりが展開されています。

◇◇◇◇◇ イベント、講演会のご案内 ◇◇◇◇◇

- 比嘉教授講演会 in 青森
【日時】12月8日(土)開場 13:00 【入場】無料 【主催・問合せ】U-ネット事務局
【場所】青森県観光物産館アスパム 5階 「あすなろ」(青森駅から徒歩5分)
- 比嘉教授講演会 EM実践5周年記念講演「健康と環境」(山形県)
【日時】12月18日(火)開場 13:00 開会 13:30 閉会 15:30
【場所】タスパークホテル(長井市館町北6-27)
【入場】1,000円 【主催・問合せ】花と緑・環境の会(0238-84-7584)

◇◇◇◇◇ ご協力をお願い ◇◇◇◇◇

プール清掃におけるEM活用状況について、再度実態調査を行うことになりました。
これまで環境学習ネットワーク(EL-net)様の集計において、全国で1991校のプール清掃においてEMが活用されているとの集計結果がございますが、現時点の継続の有無含め調査を行います。U-ネット世話人の皆さまには別途依頼文をお送りいたしますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。